

県営食肉市場落成開場式を挙行

肉畜取引合理化に第一歩

県営食肉市場の落成開場記念式が8月1日午前10時半から、三木県知事はじめ家畜関係者、食肉関係者など150名が出席して、岡山市網浜の同市場で行なわれた。

式は主催側の蔵知県畜産課長の開会の辞にはじまり、荒木県農林部長の経過報告に続いて三木県知事から“肉畜取引の合理化により農家の手取をふやし、よい肉を県内はもちろん、全国の消費者に食べていただくために、この施設を十分生かしてゆきたい”とあいさつがあり、ついで市場建設に尽力のあった関係者に感謝状の贈呈が行なわれた。

引続き来賓の県議会議長（代理中島県議会副議長）、岡山市長（代理鴻池市助役）日室広島県畜産課長、前原岡山県食肉荷受株式会社社長の祝辞があり式を終わった。

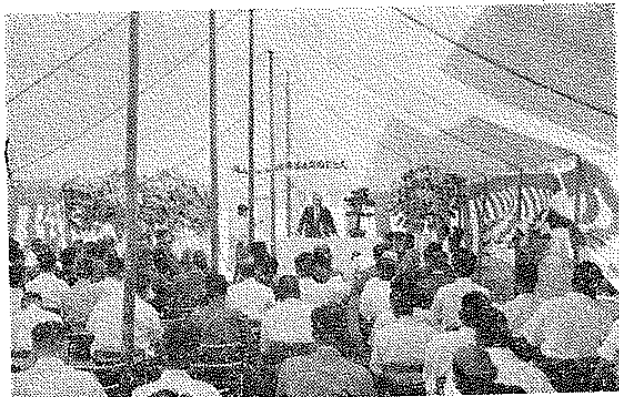
式後、出席者は片山食肉市場長の案内で場内諸施設を視察し、最新式設備の説明に熱心に耳を傾け、つづいて取引市場内で祝賀会が行なわれた。

この施設は、農家で生産された肉畜の適正な販売、枝肉取引の合理化や出荷調整などによって、肉畜の振興をはかる一方、食肉処理施設の近代化などを目ざし、この種施設としては、県営として初め設置されたもので、昨年5月に着工、完成をみたもの。（市場施設機構等については本誌3・4月既報）

市場業務は、荷受機関としての岡山県食肉荷受株式会社（岡山市と畜協会、岡山県総合畜連、岡山家畜商業協同組合、岡山県経済連の4者共同出資）によって肉畜委託販売、枝肉の卸売その他が行なわれる。

経過報告の要旨（荒木県農林部長）

完成までには、いろいろと紆余曲折があったが、ようやく今日を迎えることができた。畜産振興をはかり、農家の所得を高めるために、たくさんの肉畜を飼っていただくよう、各部面にわたり



記念式場（あいさつする三木知事）

いる研究調査したが、やはり一番おこなっているのが、取引の面であることに気付き、先進国の例からもこれを枝肉にして市場取引するのが最もよい方法と確信した。そこで市場設置の場所について考えたが、丁度岡山市と畜場を民間に払下げる話があることを聞き、市の方へ食肉市場とするため、その施設の譲受けを交渉することにし、市内の食肉業者ほか関係の方々に相談したところ賛成・協力を得ることが出来た。また専門の方の意見をも聞き、最も近代的な施設とすることができた。総工費は1億5千万円にもおおよび、とにかくこの地に出来上がったのは各方面の御協力をいただいた賜で厚く感謝する。建設の目的が充分発揮できるよう願っている。

また開場式にさき立って試験取引として7月25日から枝肉のセリ取引を行なっているが、初日には牛25頭、豚24頭が上場され、価格（中値）は牛メス430円、ヌキ414円、豚240円で祝儀相場もあって好況をみせた。その後の取引状況は別表のとおりで、牛枝肉では大阪市況より平均1kg当り10～20円程度上廻っているようで、1日平均牛16頭、豚20頭が取引されている。このため市場では従来の取引にくらべ、牛1頭当り約4,000円、豚1頭当り800円程度農家手取がふえるものとみている。

また、県では今後の市場での取扱頭数について、と殺頭数は36年度牛8,300頭、豚5,400頭に対

岡山畜産便り 1962.08

して、37年度は牛は10,970頭(32%増し)、豚8,400頭(55%増し)を見込み、市場への上場は、ほぼこのうちの半分程度を予想している。

知事のあいさつ

今日は大変な暑さで、土用の真ただ中でございますが、その中を皆様方このように大勢おそろいでお出ましをいただき、新しいこの食肉市場のスタートを祝っていただきまして、心から厚く御礼を申し上げたいと思うのでございます。

実はただいま荒木部長から御報告申し上げましたように、この市場ができるまで、もう大変に皆様の御やっかひにあいなりました。県立の食肉市場というのは日本ではじめてできたものでございますが、さらにまた、今までの商業慣行と申しますか、そういうものを打ち破って、新しいシステムを作り出すということは、大変なことでございます。そのために肉畜関係者、畜産関係者、そしてまた家畜商の皆様方になみなみならぬ御協力、ほんとうに大変な御協力をいただきましたことを、私は厚く御礼申し上げます。

市の方でもころよくと場を譲り渡しいただいたわけでございますが、さらにまた東洋綿花の皆さん方が最新鋭の工場を造って下さった、意欲的な御努力に対しまして、私どもは厚く御礼を申し上げなければならないと思います。

ただいま荒木部長が申し上げましたように私どもは、農業県岡山の農業所得を少しでも上げて行きたいと、この10年間それに没頭いたしております。そのためには、やはり工業振興をやらなければならない。それにともなって商業も振興するんだ。第一次産業を強くさすれば、第二次第三次産業も当然によくなる、また第二次、第三次商業がうまくいくということが、第一次産業—農業をよくするゆえんだということで、県議会とともに懸命の努力をやってきたわけでありまして、そ

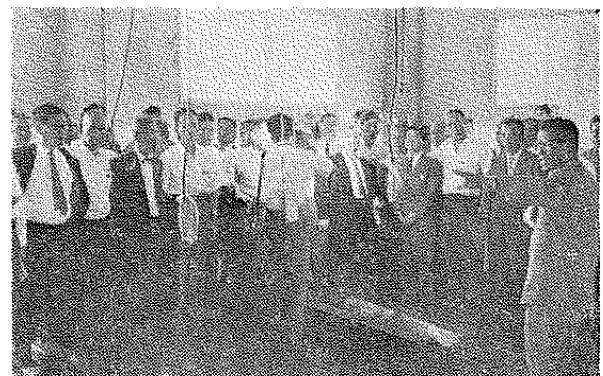
してその一環といたしまして、この施設により畜産農家の利益を守って行きたい、してそのことが消費者にも利益になるんだ、関係者にも合理化による利益があるんだというようなことで、これにふみきったわけでございます。農家の手取りを少しでも多くし、合理化していこう、そしてまた、

岡山食肉市場市況 (単位頭、円)

月 日	上場頭数		牛 (和牛)						豚		
	牛	豚	メ ス			ヌ キ			高値	中値	安値
			高値	中値	安値	高値	中値	安値			
7月25日	25	24	—	430	400	431	414	400	251	240	231
26	9	26	460	450	—	432	420	396	235	228	220
27	11	13	451	440	—	433	420	410	232	225	200
28	14	8	—	400	—	425	400	370	239	236	230
30	9	21	—	401	392	430	417	398	240	235	220
31	19	18	—	412	—	425	391	360	240	230	212
8月2日	23	24	425	400	380	420	400	365	241	238	—
3	14	9	430	385	375	430	—	371	241	237	233
4	9	8	—	—	—	432	420	365	240	237	225
6	17	56	432	—	390	425	411	395	239	235	227
7	8	34	470	430	381	—	413	380	240	236	230
8	12	33	—	—	—	425	413	370	240	237	237

(備考) オス、乳牛は頭数がわずかなため含めず。
飛値、規格外安値は除外

優秀な和牛を産しますこの岡山県の肉を、岡山県内はもちろんのことでございますけれども、全国の皆様に食っていただく、健康を維持増進するために肉をうんと食べていただく、そういうことがまた同時にお野菜やそして果物をうんと食



場内施設の見学

べることになる。つまり血液の中に酸性が多くなって参りますと、野菜をうんと食べなければならない—でありますから、果物も野菜も、そして肉類も、これは一握りの金持が食べるんじゃなく、国民のだれでもが食べられるようにして行こう。そしてそのことが、農業県岡山の農村の皆様方の

岡山畜産便り 1962.08

所得をふやして行くことにもなるんだというようなことで、それをねらいとしましてスタートを切ったわけでございます。私はお役に立ちませんでしたが、荒木君が、そして肉畜、畜産、さらに家畜商の関係者の皆様方、と場の関係の皆様方が、本当に我を忘れた御協力を賜わった、中にはそのことのために、物故せられた貴重な犠牲者を出しました。そして今日ここにこの日を迎えたわけでございまして、私にいたしましては、まことに感慨に耐えない気持ちがいたすのでございます。ここに謹んで今日まで皆様方に非常な御協力を賜りましたことを繰返しまして厚く御礼申し上げたいと思うのでございます。ところで、今日は皆さんに祝福を受けてスタートを切るこ

とになり、この日本でほとんど例のないというような、最新設備を持った立派な機関ができたけれども、これをうまく活用しなければならない。国民のしあわせのためにこれが十分にフルに活用されなければならないわけでございまして、御列席の皆様方が、今までとかわらない、御指導や御鞭撻をたまわりますように、さらにまた荷受会社の皆様方も一つ元気を出していただく、そういうことをお願いを申し上げまして、重ねがさねの皆様方の御芳志に対して、深じんの御礼を申し上げ、今後の御援助をお願い申し上げまして、私の御あいさつなり御礼といたします。ありがとうございました。

県会議長あいさつ

ここに県営食肉市場の竣工開場式がめでたく行なわれるに当り、県議会を代表し一言御祝いを申し上げたいと存じます。

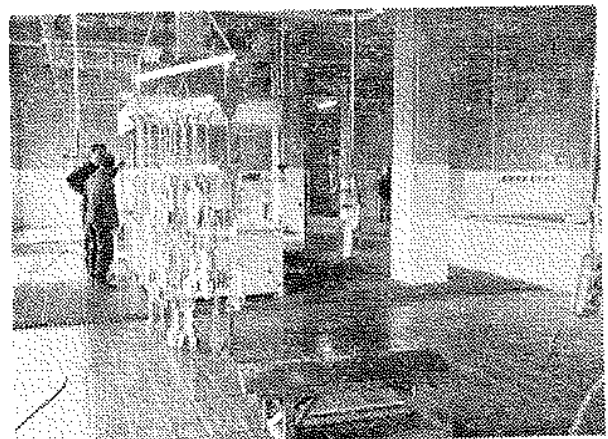
思うに昨今農業構造改善施策の一つとして、畜産振興の緊要性が大きく取り上げられて参りました今日、全国にさきがけてはじめて県営の食肉市場が竣工をみ、ここに開場の運びにいたりましたことは、まことにおめでたい極みであり、関係各位に心から御よろこびを申し上げます。

またこれが建設にあたり、終始御尽力御協力を賜りました、地元ならびに業界の各位に対し、深く感謝申し上げる次第でございまして、このうえは、事業の円滑な運営に意を注がれ、食肉市場での本来の機能を十分にはたされまして、食肉販売の合理化を推進され、そして画期的な取引改善が行なわれますことについて期待し、いよいよ御発展あらんことをお祈りいたし、およろこびの言葉にかえる次第でございまして。

(あいさつ文責編集係)

感謝状贈呈者

東洋綿花株式会社岡山出張所
岡山市と畜協会
岡山県農業会議 難波 徹



市場内（豚のと殺場）